



今回は、SGH活動を活用した大学入試について報告します。

国公立大や難関私立大の AO・推薦入試では、①活動履歴(課題研究・資格等)、②研究計画、③高い基礎学力、④高い表現力が求められます。関高校では SGH 活動を通じて、そのような力の習得をめざします。

## ◇ 2020年高大接続改革と関高校のSGH活動

文科省は、主に知識量や解法スキルの習得を問う従来型の入試から、思考力・判断力・表現力や課題発見・解決力を評価する入試へと転換する方針を打ち出しました。さらに高校での探究活動の履歴、大学での研究や将来の夢を設計する力など、さまざまな観点からの評価も計画されています。基礎的学力に加え、自ら課題を見つけ解決する力が強く求められているのです。

## ◇ SGH活動と大学進学対策

SGH 活動で培った様々な力は、大学や実社会で大きな力を発揮します。では大学進学にはどのように関わるのか。以下に列挙してみます。

- ① 自身のキャリア意識の向上により、日々の学習や進学へのモチベーションが高まる。
- ② 活動を通じた視野の広がりや思考の深まりが、様々な教科・科目を支える基礎力となる。
- ③ 言語を活用したパフォーマンスが向上し、小論文・面接・ディスカッション・総合問題などの入試対策に直結する力となる。
- ④ 課題研究の成果をはじめとする活動履歴や、SGH 活動を通じて深めた自己のキャリアプラン(研究計画)を、第一志望の大学の AO 入試や推薦入試で活用する。

以上の4つのポイントのうち、今回は④の事例を紹介します。本年度の3年生は、いわば SGH 第一期生。SGH 活動の成果を生かして第一志望の大学に合格した生徒は、国公立大学 14 名、難関私立大学 2 名となりました。以下に一覧とその代表例を紹介します。

## ◇ SGH活動を活用した推薦・AO入試の合格先一覧

岐阜大学医学部医学科 (2名)  
岐阜大学医学部看護学科  
岐阜大学応用生物科学部応用生命科学課程  
岐阜大学教育学部学校教育教員養成課程美術教育  
岐阜大学教育学部学校教育教員養成課程社会科教育  
岐阜県立看護大学看護学科  
名古屋大学経済学部  
名古屋大学工学部電気電子・情報工学科  
愛知県立大学看護学部看護学科  
愛知教育大学教育学部初等教育幼児教育学科  
金沢大学人間社会学域法学類  
和歌山大学観光学部  
広島大学理学部生物科学科  
関西学院大学国際学部国際学科  
関西学院大学商学部

## センター試験を課さない推薦・AO入試の事例

### ◇ 観光開発をテーマに地域振興を提言 和歌山大学観光学部AO入試

コスタリカへの留学(AFS)や、探究活動を通じた他校との交流(岐阜県 SSS)に参加。活動履歴や研究計画を提出するとともに、岐阜県の地域振興を目的とした観光開発プランを練り上げ、

プレゼンの準備を進めました。課題発見・解決力、プレゼン力が求められる内容でした。

#### ◇ 霊長類研究と学会発表の成果を活用 広島大学理学部生物科学科AO入試

動物園でゴリラの行動観察を続け、学会で発表した研究グループの一人。活動履歴や研究計画を提出した上で、本番では、生物に関わる口頭試問、英語口頭試問を受験。探究活動の成果やキャリアプランニング能力は無論のこと、高い基礎学力も同時に求められる内容でした。

#### ◇ 課題研究・英語プレゼンを通じ実力養成 岐阜県立看護大学看護学部推薦入試

課題研究で交通渋滞の問題を探究し、研究成果を全校生徒の前で英語プレゼンしたほか、シンガポール研修や高齢者介護施設慰問、ふれあい看護等の様々な体験を通じて、自身のキャリア開発に努めました。その成果を活動履歴や研究方針にまとめた上で、小論文と面接を受けました。

#### ◇ キャリアプランと高い語学力を活用 関西学院大学国際学部国際学科AO入試

カナダ留学体験のほか、SGH 事業で行われた様々な講演会やセミナーに参加。校内の SGH 英語プレゼン大会では司会を務めました。TOEFL 証明書や研究計画を提出した上で、日本語小論文（一次試験）と面接（二次試験）を受験。英語・日本語の活用能力が問われる内容でした。

#### ◇ キャリアプランに基づく課題研究を推進 関西学院大学商学部AO入試

商学部進学を強く希望する生徒が、SGH 課題研究で商品の価格決定に関する課題研究を推進。自らのキャリアプランと課題解決型研究をさらに全校生徒対象の発表会で英語プレゼンを実施し、本番の AO 入試面接試験でも英語での発表を行いました。

### センター試験を課す推薦入試の事例

#### ◇ 医療関連セミナーを活用 岐阜大医・医（2名）、愛県大看護（1名）推薦入試

関高校では、医療系学科志望者対象としたセミナーを、大学・病院・行政機関と連携して開催。校内実施の「職業別ガイダンス」「先輩を囲む会」「校内オープンキャンパス」「さくら塾」等で開講する医療関連講座や、大学や病院での研修の受講を計画的にすすめ、AO・推薦入試や一般入試の対策に役立てています。

#### ◇ 課題研究、学会発表を活用 名古屋大学工学部電気電子・情報工学科推薦入試

動物園でのゴリラの行動観察と学会発表でリーダーを務めたほか、科学の甲子園、名古屋大工学部、岐阜大学応用生物科学部での実験講座など、SGH 活動に積極的に参加。ロボット工学と動物行動学・認知科学・感性工学の学際研究をめざすキャリアプランを練り、書類審査・面接試験に臨みました。

#### ◇ キャリア研究・課題研究の成果を活用 名古屋大学経済学部推薦入試

難民・貧困問題の解決をテーマとした自己のキャリア構想を温めつつ、課題研究では「18歳選挙権」の問題を取り上げ、全校生徒を前に英語プレゼンを実施。研究過程では大学の専門家の門を叩き、さらに選挙をテーマにワールドカフェ方式の授業を仲間とともに主導。このふたつ成果を軸に、書類選考と面接試験に臨みました。

#### ◇ 高大連携事業を活用したキャリアプランニング 岐大応用生物科学部推薦入試

岐阜大学応用生物科学部や長浜バイオ大学と連携した遺伝学実験講座、遺伝学セミナー、キャンパス見学等のイベントに積極的に参加。実験やセミナー、大学生との交流を通じて大学での研究に触れつつ、自己のキャリアプランをしっかりとまとめ、小論文と面接試験に臨みました。